

日報・週報アプリ 初期設定&動作確認

2023年11月8日 日本マイクロソフト株式会社



#### はじめに

本テンプレートはサンプルであり、Microsoft Power Platformにおいて、参考情報の提供や、個人と企業のコミュニケーションを促進する目的でのみ使用することができます。

本テンプートおよび関連サービスは、恒久的なアプリケーション使用を意図したものではありません。日本マイクロソフトはそのような目的で本テンプレートおよび関連サービスを使用するライセンスや権利を本テンプレート利用組織に付与していません。

本テンプレートおよび関連サービスは、各企業のニーズを全て含めるように設計されたものではなく、そのような用途で使用されるものではありません。実際の利用や必要な追加のカスタマイズは導入支援パートナーに確認・依頼してください。

本テンプレートおよび関連サービスのいかなる使用においても、利用者がすべてリスクと責任を負うものとします。また、実装した本テンプレートおよび関連マイクロソフトサービスの使用に関して、適切な警告や情報をエンドユーザーに提供することについても、利用者が責任を負うものとします。本テンプレートは、日本国内での使用のみを目的とし、欠陥などがある可能性を含んだままの状態で提供されており、いかなる種類の保証も適用されません。



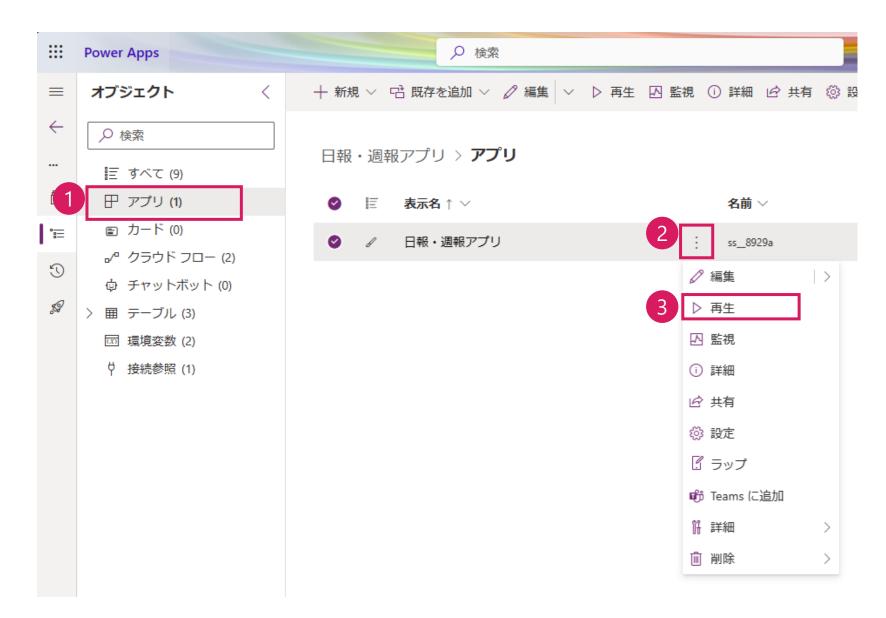






- 1. <a href="https://make.powerapps.com">https://make.powerapps.com</a> にアクセス
- 2. 「ソリューション」をクリック
- 3. 「日報・週報アプリ」をクリック





- 1. 「アプリ」をクリック
- 2. 「タイムカードアプリ」の「・・・」をクリック
- 3. 「再生」をクリック





1. Office 365 Outlook コネクタの アクセス許可を求められるため、「許可」を押下







- 1. Outlook に登録されているスケジュールが 正しく表示されていることを確認
- 2. 「日報登録 |を押下
- 3. 任意の内容を入力 ex.
  - ◎業務内容
  - ・電話対応、事務処理、メール返信、明日の準備
  - ・A社との打ち合わせ(新規案件の提案)
  - ・B社との契約締結(既存案件の更新)
  - ・C社との商談(新規案件の交渉)

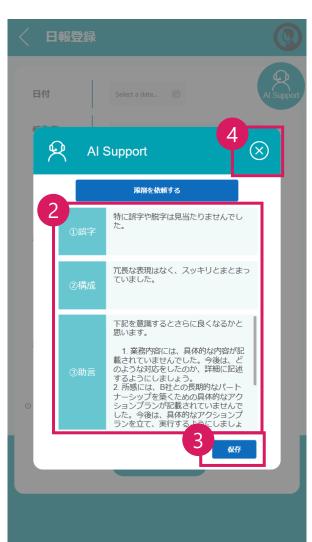
#### ◎所感・学び

B社との契約締結では、既存案件の更新を行いますた。 B社は、私たちのサービスに満足してくれており、長期的 なパートナーシップを築けていると感じました。今後も、良 好な関係を維持していきたいと思います。

4. Al Support ボタンを押下







- 1. 「添削を依頼する」を押下
- 2. 添削結果が表示されることを確認
- 3. 「保存」を押下
- 4. 「×」を押下







- 1. 「送信」を押下
- 2. 一覧画面に遷移し、 先ほど作成した日報が追加されていることを確認
- 3. タブから「フィードバック」を押下し、 先ほど保存した AI アシスタントからのフィードバック内容 が保存されていることを確認



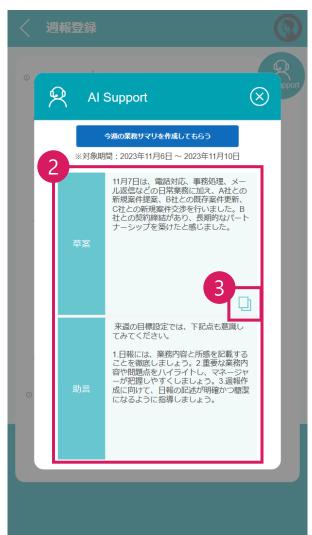




- 1. トップ画面に戻り「週報登録」を押下
- 2. 週報登録の対象期間を選択 ※動作確認では、 先ほど日報登録を行った日付が含まれるよう指定する
- 3. Al Support ボタンを押下



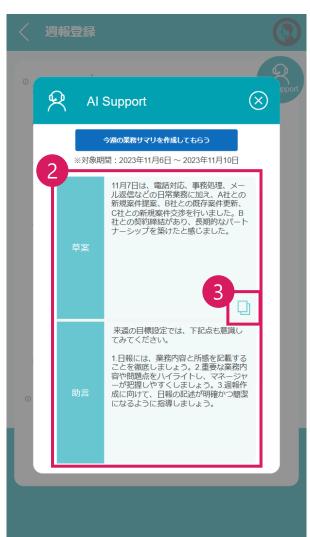




- 1. 「今週の業務サマリを作成してもらう」を押下
- 2. 週報の草案および助言が表示されることを確認
- 3. コピーアイコンを押下
- 4. 「×」を押下







- 1. 「今週の業務サマリを作成してもらう」を押下
- 2. 週報の草案および助言が表示されることを確認
- 3. コピーアイコンを押下
- 4. 「×」を押下







- 1. 任意の内容を入力。 この際、「今週の業務」欄は、全手順でコピーした業務サマリ草案を張り付ける。
- 2. 「送信」を押下
- 3. タブから「週報」を選択
- 4. 先ほど作成した週報が追加されていることを確認





© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved.

<u>この資料は、マイクロソフトの機密情報</u>が含まれており、貴社のみを対象として開示させて頂くものです。

この資料に記載されている情報は、情報の提供のみを目的としており、この資料の発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。 市場および他社製品も変化していくため、発行以降の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。 明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。